

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー機関誌

2016年6月号

# はなしあい

題字 元総理 片山哲 筆

発行編集人

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー  
代表理事 小久保 正

発行所

日本クリスチャン・アカデミー  
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23  
075 (711) 2147

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第575号

私の所属する京都YWCAは、先達たちから引き継いだ器(会館)と人のつながりを財産として活かしていく新規事業の検討を重ねていた時、「泣く人と共に泣き、笑う人と共に笑いなさい」という聖句を与えられ、2015年4月に自立援助ホーム「カルーナ」を開所しました。女子のみ6名定員の小さなホームですが、様々な理由で家庭養育が難しい15歳から20歳の子どもたちが自立の準備をする「場」です。様々な形の暴力にさらされた経験を持つ彼女たちは、「大人に利用される」経験を積み重ね、「普通でない」「できない」自分を責め、生きづらさを感じ、もがいています。

子ども6人に一人が貧困状態にあると言われていますが、カルーナを利用する少女たちは、経済的貧困に加えて、人間関係の経験値が「貧困」である、と言えます。

多くの子どもたちが経験する「親から無条件に愛される経験」「同世代・異世代の友だちと遊ぶ経験」「学校で落ち着いて学習する経験」「一人で自分の時間を(ばおっと)

過ごす経験」などを十分に得ることができず、育ちの過程において、子どもの権利を侵害され、「子ども時代」を奪われた経験を持っています。

カルーナは、特別な治療を行う施設ではなく、まずは「安全で安心して居て良い(場)」であり、「帰ってきて、ゆっくり寝る場所があるだけありがたい」と言う彼女たちの「居場所」です。

また、カルーナはどんな「場所」ですか?と聞かれた利用者との共通したキーワードの一つが「自由」でした。これまで、日常生活や学校生活において、常に誰かに指示されてきた彼女たちは、自分の気持ちや希望と行動に不一致があり、「言ってはいけない」「やってはいけない」こ

## 「関わる場づくり」へのチャレンジ

関西セミナーハウス活動センター運営委員

山本 知恵



「すでに始まっている会議に入っていくことができないう」「テンポが早いと、何を言っているのかわからなくなる」「一度にたくさん話を話されると、それだけで理解できなくなる」「喋らないまま、どんな顔で、座っているのかわからない」「返す言葉がわからない」「自分がいたら、場が辛くさくなる、と言われた」と、これまでの人との「やりとり」に自信がない彼女たち。

人との関わりの中で傷つけてきた彼女たちは、身近にモデルとなる大人も不在で、「家族」「恋愛」「進学」「就職」に夢や希望を描くことが容易ではありません。

私たちは、彼女たちがこれまでに経験してきた辛い経験を癒してあげること、気落ちと裏腹に動かない身体に代わって働いてあげることでもできませんが、彼女たちがこれからの長い人生を自分で切り開いていくために、人と関わりながら、自分で考え、決めて、律して行動する「自律の力」を培う「場」と「機会」を作っていきたいと考えています。

「人とのやりとり」を経験し、そこから自分のことを表明・表現する力を学びとっていく。そのような「はなしあい」の場をたくさん作ってほしいと思います。

(公財) 京都YWCA総幹事 / 常務理事

# 公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

## 2015 年度事業報告 (総括)

当財団の 2015 年度の実業活動は、以下の通りである。

### 1. 事業の推進

#### 1) 公益目的事業

(1) 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター

①フォーラム事業及び研修・セミナー・体験交流事業を継続し、発展させた。

②アカデミー運動の理念に従って今日的な社会の課題に対する認識を深め、それにふさわしい新規プログラムの開発に取り組んだ。

(2) 関西セミナーハウス

①当財団の実業展開の拠点として、関西セミナーハウス活動センターの公益目的事業に施設を提供した。

②当財団の目的達成に資する諸団体が行う公益目的事業を支援するため、宿泊施設及び会議場を諸宗教団体、労働組合、文化・社会活動団体、教育機関・学会・研究会等に供した。

(3) 広報活動

①関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター及び関西セミナーハウスの活動状況につ

いて、機関紙「はなしあい」、ウェブサイト等によって継続的に情報を発信した。

②機関紙、ウェブサイト等により、年度事業計画、収支予算、事業報告、決算報告、その他当財団に関する情報を公開した。

#### 2) 収益事業

(1) 関西セミナーハウス

公益目的利用外の一般利用者、企業等への宿泊研修施設の貸出を行い、その収益の一部を公益活動に資した。

(2) 日本キリスト教会館

当財団所有の事務所用物件の一部を貸与し、その収益を公益活動に資した。

### 2. 事業運営推進

公益目的事業の推進に当たっては、継続的事業、新規プログラムを問わず、予算計画を持ち、必要財源を確保しつつ、安定的継続可能な運営を行った。

### 3. 賛助会員、寄附金

公益法人への寄付により受けられる税制優遇措置を活用し、アカデミー運動を支援する賛助会員および寄附者からの支援を仰いだ。

## 正味財産増減計算書

2015 年 4 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	3,000	0
特定資産運用益	90,446	590,818	△ 500,372
受取会費	1,352,000	1,406,000	△ 54,000
事業収益	121,112,124	129,482,832	△ 8,370,708
受取寄付金	5,547,070	3,727,051	1,820,019
雑収益	1,160,779	230,020	930,759
経常収益計	129,265,419	135,439,721	△ 6,174,302
(2) 経常費用			
事業費	136,830,548	144,966,923	△ 8,136,375
管理費	2,900,497	5,161,554	△ 2,261,057
経常費用計	139,731,045	150,128,477	△ 10,397,432
当期経常増減額	△ 10,465,626	△ 14,688,756	4,223,130
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
特定資産償還益	113,537	0	113,537
経常外収益計	113,537	0	113,537
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	107,698	△ 107,698
特定資産償還損	0	298,858	△ 298,858
経常外費用計	0	406,556	△ 406,556
当期経常外増減額	113,537	△ 406,556	520,093
当期一般正味財産増減額	△ 10,352,089	△ 15,095,312	4,743,223
一般正味財産期首残高	422,713,548	437,808,860	△ 15,095,312
一般正味財産期末残高	412,361,459	422,713,548	△ 10,352,089
II 正味財産期末残高	412,361,459	422,713,548	△ 10,352,089

関東活動センター

●2016年度 関東フォーラム 今日の課題1  
「いのちを考える」  
— 命の現場とキリスト教 —

6月5~10月 第1月曜  
会場 日本聖書神学校

生と死は、人にとつて最も身近な存在であり、キリスト教においても、時代を超えて中心的な課題である。命をとりまく環境・技術が変化していくなかで、わたしたちほどのように命を捉え、向き合っていくべき良いのだろうか……。『いのちを考える— 命の現場とキリスト教 —』は、2016年度関東フォーラム「今日の課題」として、6月から10月までの毎月第1月曜日に開講されている。会場の日本聖書神学校では、この季節、キャンパスの植物が色とりどりの花を咲かせており、素晴らしい環境である。

セリングセンター理事長)に講演いただいた。賀来氏は当講座の中心を担ってくださっている。ここ数年、この講座は「自死」をテーマにして開講されてきたが、今年度は視点を変えて、様々な角度から「いのち」について考え、そこから自死について考察していこうという趣旨である。賀来先生は、科学と宗教におけるいのちの捉え方について示し、聖書を基盤にして人揺るぎなきを語られた。7月は齋藤友紀雄先生(日本自殺予防学会理事長)、8月は山中正雄先生(精神科医)、9月は木村利人先生(日本生命倫理学会元代表理事)をお迎えし、豊かな講義とディスカッションの時間を持つ。10月は再び賀来周一先生

によるひとときを持つ。それぞれの分野でのエキスパートであられる先生方の話を身近に聞き、質問できる得がたい機会である。途中からでの参加も大歓迎。どなたでも受講できるので、この学びの時に共にしてほしい。(望月麻生)

関西セミナーハウス活動センター

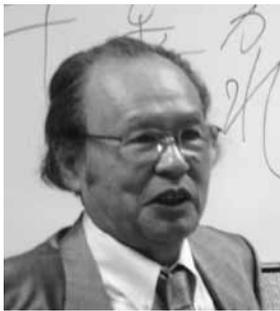
●2016年度 修学院フォーラム「いのち」第1回  
「いのちを見つめて」  
— 介護百人一首 —

同志社女子大学 同名誉教授・歌人 安森 敏隆さん  
2016年4月23日(土)

安森敏隆さんは、近代短歌の研究者であり、歌人としても幅広い活動をつづけている。近年はご自身の体験から介護する人・される人たちを対象とした「介護百人一首」(NHK教育テレビ「福祉ネットワーク」)の提唱者として、福祉関係者にも広く知られている。

つ語源的、本質的な意味が解説され、つぎにご自身の実作歌と選者となられた『介護百人一首』(NHK)への投稿作のなかから十首あまりが紹介された。各首に詠み込まれた「いのち」の姿を参加者とともに読み解かれ、一同は「は

なしいい」によってその意味を共感しながら理解した。たとえば、講師ご夫妻の「おかあさんお母さん」と吾を呼び赤子のごとくなりゆく母は(妻)、(「おかあさんお母さん」と言い続けられて眠る母はおさな児)(講師)の二首は、さながら現代の相聞歌のように響く。老母の(いのち)が放つ閃光への想いがおふたりの(いのち)繋いでむしる希望へと転じている。桜から新緑へと(いのち)が交替する季節のなかで、短歌という伝統詩が醸す(いのち)の相貌に触れることができた。日本的な感性と言葉の宗教とも言われるキリスト教の心が相互に触発されて豊かな時間となった。



講演では、まず「歌」がも

賛助会費・寄付金報告(1)

2016年4月1日~4月30日 (順不同・敬称略)

◆関東活動センター 賛助会費

手島 毅郎	5,000
西川 嗣夫	10,000
清水 勝彦	5,000
市川 邦雄	5,000
根津 建	5,000
犬飼 護郎	5,000
松浦 茂長	5,000
林 律	10,000
小原 武夫	5,000
太田 春彦	3,000
松岡 俊彦	5,000
中井 博雅	5,000
椿 邦良	5,000
母の会 真崎みよ子	10,000
吉田 豊	3,000
藤野 冷子	5,000

次ページに続きます。

プログラム案内

◆関東活動センター

■2016関東フォーラム宗教対話II

『「ことば」を届けるために礼拝のためのボイストレーニング』(全6回)

講師:友野 富美子さん(日本キリスト教団八王子栄光教会担任教師、声優)

日時:6月6日~7月11日、毎週月曜15:00~17:00

会場:日本聖書神学校

参加費:5,000円(全5回分) 定員:20名 共催:日本聖書神学校キリスト教研究所

■聖書講座2016「新しい聖書の学び」

『いのちの糧の分かち合い』(全9回)

講師:山口里子さん(日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター)

日時:2016年4月~2017年1月(8月除く)第2火曜18:30~20:00

③6月14日、④7月12日⑤9月13日

会場:早稲田奉仕園スコットホール

参加費:1,200円/学生500円

テキスト:『いのちの糧の分かち合いーいま、教会の原点から学ぼう』新教出版社

共催:早稲田奉仕園

■2016関東フォーラム 今日的課題I

『いのちを考えるー命の現場とキリ

財団本部 http://www.academy-nippon.com

関東活動センター http://www.academy-tokyo.com

関西セミナーハウス http://www.kansai-seminarhouse.com/

関西セミナーハウス活動センター http://www.academy-kansai.org

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー 代表理事 小久保 正

本部事務局 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23 TEL 075-711-2147 FAX 075-701-5256

関東活動センター 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 日本キリスト教会館6F TEL 03-3207-6198 E-mail:info@academy-tokyo.com

関西セミナーハウス / 関西セミナーハウス活動センター 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町23 TEL 075-711-2115 FAX 075-701-5256

関西セミナーハウス TEL 075-711-2115 E-mail:info@kansai-seminarhouse.com

関西セミナーハウス活動センター TEL 075-711-2117 E-mail:office@academy-kansai.org

スト教一(全5回)

第2回「死生学から見た自殺の問題」

講師:齋藤 友紀雄さん(日本自殺予防学会理事長)

日時:2016年7月4日 14:00~16:00

会場:日本聖書神学校

参加費:1回2,000円

■2016関東フォーラム 今日的課題II 「古典で読む20世紀第III期」(全4回)

第2回「日本の思想」

ファシリテーター:武田 利邦さん(農村伝道神学校講師)

日時:2016年7月8日(金) 18:30~20:30

会場:日本キリスト教会館6階

参加費:500円

テキスト:丸山真男『日本の思想』(『丸山真男セレクション』平凡社、岩波新書)

◆関西セミナーハウス

■月釜 清心会

日時:2016年7月10日(日)、9月11日(日) 9:00~15:00受付(1、8月

を除く年10回)

於:関西セミナーハウス

年会費:5,000円、臨時会費1,000円

◆関西セミナーハウス活動センター

■2016年度お茶のこころと宗教のこころ-2

「聖書をいっしょに読みましょう」

座長:榎本 栄次さん(日本基督教団牧師)

日時:2016年6月~11月(8月除く)第1水曜13:30~16:00

②7月6日、③9月7日

会場:関西セミナーハウス

参加費:1回1,500円 学生500円(抹茶含む)

定員:10名

■2016年度開発教育セミナー

第2回「地球市民を育むアクティブラーニング」

講師:橋本 涉さん(東京大学教育学部附属中等教育学校)

日時:2016年7月9日(土)16:00~10日(日)12:00

会場:関西セミナーハウス

参加費:10,500円(1泊2食込)

賛助会費・寄付金報告(2)

2016年4月1日~4月30日 (順不同・敬称略)

◆関東活動センター

寄付金

服部 千賀子	5,000
椿 邦良	10,000
高畑 昭久	5,000
日本聖書神学校学生会	3,000
神学生交流プログラム募金	
根津 建	5,000
松原 千里	3,000
橋口 仁	2,000
椿 邦良	5,000

◆関西セミナーハウス

寄付金

秋元 幸雄	50,000
牛尾 宣夫	10,000
武藤 高司	10,000
森口 克洋	10,000

◆関西セミナーハウス活動センター

賛助会費

高谷 泰市	5,000
菅 恒敏	5,000
岡山 孝太郎	5,000
浅田 凉子	10,000
谷口 善志郎	3,000
宇野 稔	5,000
阿部 志郎	3,000
酒井 凉子	5,000
佐々木 紘児	5,000
大下 道	5,000

北風 照子	5,000
山岡 義生	5,000
斉藤 洋子	5,000
佐野 千枝子	5,000
浅川 具美	10,000
松岡 蓉子	5,000
石尾 昭三	3,000
岡安 茂祐	5,000
橋本 俊子	60,000
平林 喜博	5,000
塚本 誠一	5,000
黒田 睦子	3,000
東 千代	6,000
榎本 栄次	10,000
榎本 璋子	10,000
福岡 誠之	5,000
佐藤 友紀	5,000
中村 信博	10,000
飯村 ふみ子	5,000
メリアニックジャパン出版合同会社	10,000
シュペネマン クラウス	10,000

寄付金

家形 日出	1,000,000
廣瀬 芳之	10,000
大下 道	5,000
山岡 義生	5,000
君村 昌	5,000
平林 喜博	5,000
中村 信博	40,000

以上、感謝をもってご報告申し上げます。